

令和7年度岩手県立大学入学者選抜の変更点について

令和6年4月1日

1 四大

学校推薦型選抜（一般）

看護学部について、次のとおり変更します。

変更前				変更後			
① 選抜方法 総合問題				① 選抜方法 <u>基礎学力問題</u>			
② 出題範囲・出題意図 国語（古文、漢文を除く）を範囲とし、読解力、論理的思考力、文章表現力を評価する記述式で解答する問題です。また、図表等から数学的に処理したり、情報を多面的・多角的な視点から解釈したりして、根拠に基づいた考えを論述させる問題です。さらに、数Ⅰ・数Ⅱを範囲とし、「数学的に考える」ことや、問題解決構想を「論理的かつ簡潔に表現する力」を記述式で解答する問題です。（英語の問題を含みません。）				② 出題範囲・出題意図 国語（古文、漢文を除く）、 <u>英語、数学Ⅰ、数学Ⅱ（全範囲）</u> の学習範囲を中心として、 <u>文章読解・構成力、論理的思考力、数的処理能力などを問う問題で、記述形式で解答するものです。</u>			
③ 配点				③ 配点			
総合問題	面接	調査書等	合計	<u>基礎学力問題</u>	面接	調査書等	合計
150	50	面接の資料	200	<u>300</u>	50	面接の資料	<u>350</u>

ソフトウェア情報学部について、次のとおり変更します。

変更前				変更後			
① 選抜方法 国数英				① 選抜方法 <u>基礎学力問題</u>			
② 出題範囲・出題意図 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ（全範囲）、数学Ⅳ（数列・ベクトルのみ）、国語（古文、漢文を除く）、英語の学習範囲を中心として、文章読解・構成力、論理的思考力、数的処理能力などを問う問題で、記述形式で解答するものです。解答に当たっては、辞書（英和1冊。ただし、電子辞書等電子的なものを除く）を持ち込み、使用することができます。				② 出題範囲・出題意図 <u>国語（古文、漢文を除く）、英語、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ（全範囲）、数学Ⅳ（数列のみ）、数学Ⅴ（ベクトルのみ）</u> の学習範囲を中心として、 <u>文章読解・構成力、論理的思考力、数的処理能力などを問う問題</u> です。			
③ 試験時間 90分				③ 試験時間 <u>120分</u>			

学校推薦型選抜（専門高校・総合学科）

ソフトウェア情報学部について、次のとおり変更します。

変更前	変更後
<p>① 選抜方法 国数英（専門高校・総合学科）</p> <p>② 出題範囲・出題意図 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A（全範囲）、国語（古文、漢文を除く）、英語の学習範囲を中心として、文章読解・構成力、論理的思考力、数的処理能力などを問う問題で、記述形式で解答するものです。このうち、数学に関する問題は、「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A」を出題範囲とする選択問題とします。</p> <p>解答に当たっては、辞書（英和1冊。ただし、電子辞書等電子的なものを除く）を持ち込み、使用することができます。</p> <p>③ 試験時間 90分</p>	<p>① 選抜方法 <u>基礎学力問題</u>（専門高校・総合学科）</p> <p>② 出題範囲・出題意図 <u>国語（古文、漢文を除く）、英語、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A（全範囲）</u>の学習範囲を中心として、文章読解・構成力、論理的思考力、数的処理能力などを問う問題です。このうち、数学に関する問題は、「<u>数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A</u>」を出題範囲とする選択問題とします。</p> <p>③ 試験時間 <u>120分</u></p>

帰国生徒選抜

看護学部について、次のとおり変更します。

変更前		変更後	
① 選抜方法 小論文、面接		① 選抜方法 <u>基礎学力問題</u> 、面接	
② 出題範囲・出題意図		② 出題範囲・出題意図	
科目等	出題範囲・出題意図	科目等	出題範囲・出題意図
小論文	読解力、論理的思考力、文章表現力を評価する問題です。	<u>基礎学力問題</u>	<u>国語（古文、漢文を除く）、英語、数学Ⅰ、数学A（全範囲）の学習範囲を中心として、文章読解・構成力、論理的思考力、数的処理能力などを問う問題で、記述形式で解答するものです。</u>
面接	出願書類（調査書）を面接の資料とし、意欲、適性、コミュニケーション能力、表現力を総合的に評価します。（面接では口頭試問を含む場合もあります。）	面接	出願書類（調査書）を面接の資料とし、意欲、適性、コミュニケーション能力、表現力を総合的に評価します。
③ 配点		③ 配点	
小論文	面接	調査書等	合計
100	50	面接の資料	150
④ 合否判定基準 面接の評価が一定の基準を満たす者を対象として、総合点（小論文、面接の合計点）の順位により判定します。		④ 合否判定基準 面接の評価が一定の基準を満たす者を対象として、総合点（ <u>基礎学力問題</u> 、面接の合計点）の順位により判定します。	

ソフトウェア情報学部について、次のとおり変更します。

変更前		変更後	
① 選抜方法 国数英		① 選抜方法 <u>基礎学力問題</u>	
② 出題範囲・出題意図 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A（全範囲）、数学B（数列・ベクトルのみ）、国語（古文、漢文を除く）、英語の学習範囲を中心として、文章読解・構成力、論理的思考力、数的処理能力などを問う問題で、記述形式で解答するものです。解答に当たっては、辞書（英和1冊。ただし、電子辞書等電子的なものを除く）を持ち込み、使用することができます。		② 出題範囲・出題意図 <u>国語（古文、漢文を除く）、英語、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A（全範囲）、数学B（数列のみ）、数学C（ベクトルのみ）の学習範囲を中心として、文章読解・構成力、論理的思考力、数的処理能力などを問う問題</u> です。	
③ 試験時間 90 分		③ 試験時間 <u>120 分</u>	

社会人選抜

看護学部について、次のとおり変更します。

変更前		変更後	
① 選抜方法 小論文、面接		① 選抜方法 <u>基礎学力問題</u> 、面接	
② 出題範囲・出題意図		② 出題範囲・出題意図	
科目等	出題範囲・出題意図	科目等	出題範囲・出題意図
小論文	読解力、論理的思考力、文章表現力を評価する問題です。	<u>基礎学力問題</u>	<u>国語（古文、漢文を除く）、英語、数学Ⅰ、数学A（全範囲）の学習範囲を中心として、文章読解・構成力、論理的思考力、数的処理能力などを問う問題で、記述形式で解答するものです。</u>
面接	出願書類（調査書）を面接の資料とし、意欲、適性、コミュニケーション能力、表現力を総合的に評価します。（面接では口頭試問を含む場合もあります。）	面接	出願書類（調査書）を面接の資料とし、意欲、適性、コミュニケーション能力、表現力を総合的に評価します。
③ 配点		③ 配点	
小論文	面接	調査書等	合計
100	50	面接の資料	150
④ 合否判定基準 面接の評価が一定の基準を満たす者を対象として、総合点（小論文、面接の合計点）の順位により判定します。		④ 合否判定基準 面接の評価が一定の基準を満たす者を対象として、総合点（ <u>基礎学力問題</u> 、面接の合計点）の順位により判定します。	

ソフトウェア情報学部について、次のとおり変更します。

変更前		変更後	
① 選抜方法 国数英		① 選抜方法 <u>基礎学力問題</u>	
② 出題範囲・出題意図 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A（全範囲）、数学B（数列・ベクトルのみ）、国語（古文、漢文を除く）、英語の学習範囲を中心として、文章読解・構成力、論理的思考力、数的処理能力などを問う問題で、記述形式で解答するものです。解答に当たっては、辞書（英和1冊。ただし、電子辞書等電子的なものを除く）を持ち込み、使用することができます。		② 出題範囲・出題意図 <u>国語（古文、漢文を除く）、英語、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A（全範囲）、数学B（数列のみ）、数学C（ベクトルのみ）の学習範囲を中心として、文章読解・構成力、論理的思考力、数的処理能力などを問う問題</u> です。	
③ 試験時間 90 分		③ 試験時間 <u>120 分</u>	

私費外国人留学生選抜

看護学部について、次のとおり変更します。

変更前		変更後	
① 選抜方法 小論文、面接		① 選抜方法 <u>基礎学力問題</u> 、面接	
② 出題範囲・出題意図		② 出題範囲・出題意図	
科目等	出題範囲・出題意図	科目等	出題範囲・出題意図
小論文	読解力、論理的思考力、文章表現力を評価する問題です。	<u>基礎学力問題</u>	国語（古文、漢文を除く）、 <u>英語、数学Ⅰ、数学A（全範囲）</u> の学習範囲を中心として、 <u>文章読解・構成力、論理的思考力、数的処理能力などを問う問題で、記述形式で解答するものです。</u>
面接	出願書類（調査書）を面接の資料とし、意欲、適性、コミュニケーション能力、表現力を総合的に評価します。（面接では口頭試問を含む場合もあります。）	面接	出願書類（調査書）を面接の資料とし、意欲、適性、コミュニケーション能力、表現力を総合的に評価します。
③ 配点		③ 配点	
小論文	面接	調査書等	合計
100	50	面接の資料	150
④ 合否判定基準		④ 合否判定基準	
面接の評価が一定の基準を満たし、かつ、日本留学試験の得点が合格基準点以上の者を対象として、総合点（小論文、面接の合計点）の順位により判定します。		面接の評価が一定の基準を満たし、かつ、日本留学試験の得点が合格基準点以上の者を対象として、総合点（ <u>基礎学力問題</u> 、面接の合計点）の順位により判定します。	

ソフトウェア情報学部について、次のとおり変更します。

変更前		変更後	
① 選抜方法 国数英		① 選抜方法 <u>基礎学力問題</u>	
② 出題範囲・出題意図		② 出題範囲・出題意図	
数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A（全範囲）、数学B（数列・ベクトルのみ）、国語（古文、漢文を除く）、英語の学習範囲を中心として、文章読解・構成力、論理的思考力、数的処理能力などを問う問題で、記述形式で解答するものです。解答に当たっては、辞書（英和1冊。ただし、電子辞書等電子的なものを除く）を持ち込み、使用することができます。		<u>国語（古文、漢文を除く）、英語、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A（全範囲）、数学B（数列のみ）、数学C（ベクトルのみ）</u> の学習範囲を中心として、文章読解・構成力、論理的思考力、数的処理能力などを問う <u>問題</u> です。	
③ 試験時間 90分		③ 試験時間 <u>120分</u>	

総合型選抜

ソフトウェア情報学部について、次のとおり変更します。

変更前	変更後
口頭試問の出題範囲 「数学」(数学Ⅰ)、「情報」(社会と情報、情報の科学から1科目選択)の基礎学力に関する内容	口頭試問の出題範囲 「数学」(数学Ⅰ)、「 <u>情報</u> 」(情報Ⅰと旧情報から <u>選択</u>)の基礎学力に関する内容

編入学

看護学部について、次のとおり変更します。

変更前	変更後
選抜方法 学力検査及び面接によって行い、総合点の順位により判定します。	選抜方法 学力検査及び面接によって行い、 <u>面接の評価が一定の基準を満たす者を対象として、総合点の順位により判定します。</u>